

ボランティアだより

ボランティアだより第106号

2025年3月14日発行

瀬戸市社会福祉協議会

ホームページ



編集：ボラだより編集クラブ

発行：瀬戸市社会福祉協議会ボランティアセンター

瀬戸市川端町1丁目31番地 TEL84-2011・FAX 85-2275

Eメール:vc@seto-shakyo.or.jp

登録ボランティア紹介「万博瀬戸ボラさんの会」

「万博瀬戸ボラさんの会」はこんなボランティア活動を行っています

代表 有村和人

我々の会は、平成18年3月5日に設立しました。発起人は、平成17年(2005年)に開催された愛・地球博瀬戸会場でボランティア活動をしたメンバーです。万博閉幕から親睦を重ね万博の理念を継承する集まりを続けてきました。

万博の「おもてなし」や「環境」等多くのテーマをアピールする企画を実施してきています。愛・パークやモリコロパーク周辺道路（歩道）でのクリーンアップ、森林や竹林の間伐材を利用したワークショップ、風物詩の餅つきや流しソーメン、ちまき、おこしもの等を来場者とともに楽しんでいます。

主に毎月第3日曜日、愛パークの開園当初より缶バッジやバルーン、折り紙を使ったワークショップをしています。また、瀬戸万博記念公園（愛・パーク）開園前から現在まで瀬戸市内や愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を含む周辺市町村でのイベントにも参加しています。そして、マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知のボランティアは初回より毎年続けて参加し今回も3月9日（日）に活動しました。

今年は愛・地球博20周年となります。記念祭が開催される会期は3月25日～9月25日その中で4月26日～5月6日の間、モリコロ同窓会として万博ボランティア経験者と万博ボランティアを知らない世代で思い思いを語りながらボランティア活動の新たな魅力発信、普及啓発を図る機会にしたいと思っています。皆様にはぜひご参加いただければ幸いです。内容は県のHPで案内しています。

これからも万博ボラさんの会をよろしくお願いします。

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/aichi-expo20th-aichikyuhakudosokai.html>



ボランティアサロン報告

1月18日（土）にボランティアセンターに登録している「手話サークル瀬戸」による手話体験を開催しました。

聴覚障がいの方から日常生活の想いや困ることなどをお話ししていただきました。聴覚障がいの方の中には口の動きで言葉を理解する方もいるそうですが、ゆっくり話しかけてもらいたいこと、手話がわからなくても積極的に話しかけてもらいたいというメッセージがありました。

「立つ」という手話表現は「転ぶ」「迷う」「ジャンプ」などの表現に関連しているということを教えていただきました。手話に興味のある方はぜひ、ボランティアセンターにお問い合わせください。



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

毎年行っている災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を1月26日（日）に実施しました。ボランティアセンターに登録していただいている、災害ボランティア瀬戸、瀬戸スカウト協議会の皆さんに当日の運営や体験ブースにて協力を得ながら、参加者へ防災の意識や知識を高めていただく訓練となりました。



事前オリエンテーションの様子
活動の流れや注意点、被災状況などを
確認しました。

体験コーナーの様子
ダンボールで簡易トイレを作りました。

編集だより

早いものでもう2月の半ばまだまだ寒い日が続いていますが、風邪などひかないように体調には十分気をつけてください。次回からも協力よろしくお願いします。(T.K)